確認時期	大項目		チェック項目	備考
	事業コンセプト		事業コンセプトが、明確であるかについて、再確認	
	の確認		している。	
			事業コンセプトが、関係者(アドバイザーを含む)の	
			間で共有されているかについて再確認している。	
	PFIコンセプト の確認		管理者等において、民間事業者に期待する点その	
			他PFIで何を期待しているか(PFIコンセプト)を具	
			体的かつ明確に整理している。	
			事業スキームを検討している。	
			民間事業者に期待する点について、管理者等にと	
			っての優先順位を検討している。	
			民間の創意工夫を発揮することが期待される内容	
			が、民間事業者に実施可能な内容であることを確	
			認している。	
		П	PFIコンセプトを踏まえ、管理者等と民間事業者の	
			役割分担やリスク分担を明確化している。	
	要求水準書		民間事業者が管理できないリスクを負わせることに	
	(骨子)の作成		なっていないかを確認している。	
		П	PFIコンセプトの内容を要求水準書(骨子)に記載	
			している。	
			PFIコンセプト及び事業コンセプトに基づき、アウト	
			プット仕様の骨子を作成している。	
			作成したアウトプット仕様が、PSC や PFI-LCC の算	
			定を行うに足る程度の具体性を有していることを確	
			認している。	
	モニタリング基		特に重要度が高い(見積もりに影響を与える)部分	
	本計画書(骨		について、モニタリングの基本的枠組みを作成して	
	子)の作成		いる。	
			管理者等にとっての重要度に応じて、支払メカニズ	
			ム(減額までの仕組み、減額幅)の概要を作成して	
			V.S.	
		_	管理者等にとっての重要度に応じ、民間事業者の	
			セルフモニタリング結果の確認手法が明記されてい	
	, , , , ,		3.	
	マーケットサウ		マーケットサウンディングの方法を検討している。こ	
	ンディング	<u> </u>	の際、公平性、透明性に配慮している。	
			PFI-LCC 算定に必要な情報を得ている。	
			重要な部分で不明確な部分はないかについての意	
			見を得ている。	
			マーケットの慣行に合致しているかについて確認し	
		<u> </u>	ている。	
			民間の創意工夫を阻害するような内容がないかに	
			ついての意見を得ている。	

確認時期	大項目	チェック項目	備考
	支払許容度(P 5参照)の確認	要求水準書(骨子)に基づき算定された PFI-LCC 等が管理者等の支払許容度の範囲内であるかを確認している。 (留意点) ・PFI-LCC 等の算定に当たり、同種類似事例等の原単位等に基づき設定した場合、前提条件や時期	
実施方針等 の公表から 入札公告まで	要求水準書 (案)の作成、 公表	の違いに対する補正を行う。 「B. 書類チェックリスト」に記載した内容に配慮し □ て、要求水準書(案)を作成し、実施方針に添付し ている。	
	モニタリング基本計画書(案)の作成、公表	「B. 書類チェックリスト」に記載した内容に配慮し □ て、モニタリング基本計画書(案)を作成し、実施方 針に添付している。	
	(実施方針公 表後)質問回 答、対話	□ 以下に留意した質問回答を実施している。	
		(留意点) ・どのような要求水準であれば民間の創意工夫を活かしやすいかという観点から意見を聴取する。	
		・内容が曖昧である点についても意見を聴取する。 個別の対話を行う場合、予め対話手続の進め方に ついて基準を作成している。	
		(留意点) ・具体的な対話の進め方については、PFI関係省 庁連絡会議幹事会申合せ「PFI事業に係る民間事 業者の選定及び協定締結手続きについて」(平成 18年11月22日)参照	
		・管理者等の担当者間で齟齬が生じないよう留意 する。 □ 以下の観点から対話ができているか確認している。	
		(留意点) ・どのような要求水準であれば民間の創意工夫を活かしやすいかという観点から意見を聴取する。	
	要求水準書の 作成	・内容が曖昧である点についても意見を聴取する。 質問回答や対話の内容をふまえ、要求水準書(案) を修正している。	
		内容が「B. 書類チェックリスト」に照らして妥当なものであるかを再確認している。 一定の時期にサービス内容の見直し・調整を行う旨 □ の規定をPFI契約に規定する必要がないかを検討している。	

確認時期	大項目	チェック項目	備考
		(留意点)	
		・新規性の高い事業、複雑な事業などでは、見直しの必要性が生じる可能性がある。ただし、この場合でも、できるだけ要求水準は明確に規定すべきである。不明確であると、変更する際に価格算定が困難になり不都合が生じる。	
	モニタリング基本計画書の作成	質問回答や対話の内容をふまえ、モニタリング基本 計画書(案)を修正している。	
		内容が「B. 書類チェックリスト」に照らして妥当なも のであるかを再確認している。	
入札公告後 から運営開 始まで	質問回答	質問回答を通じて、要求水準書の解釈等について 明確化を図っている。	
		運営段階で事業に携わることが予定されているユ □ ーザーの意向を質疑回答に反映させるよう努めて いる。	
	対話	対話を通じて、民間事業者がどのような提案が可能 か等について明確化を図っている。	
		運営段階で事業に携わることが予定されているユ □ ーザーの意向を質疑回答に反映させるよう努めて いる。	
		(留意点)	
		・ユーザーが直接対話に参加する場合には、管理 者等側の関係者の間で回答に齟齬が生じないよう に留意する。	
	提案書の審査	管理者等、ユーザーの意図が審査に反映されるように審査基準等を設定している。	
		提案内容が要求水準を満たしているかを確認している。	
		□ 省エネルギー又はCO2排出量削減の取組みを事業者選定の評価基準に含めている。	
		□ CO2削減の具体的な提案を求めることを提案要 領に記載している。	
	契約締結	□ 重要な内容について、全て合意できていることを確認している。	
運営開始後	モニタリング結果の公表・評価	□ モニタリング結果を外部に公表している。	
		施設によっては、モニタリング結果について、最終 ・ 利用者の代表者や中立的な第三者機関等による 評価を行う。	